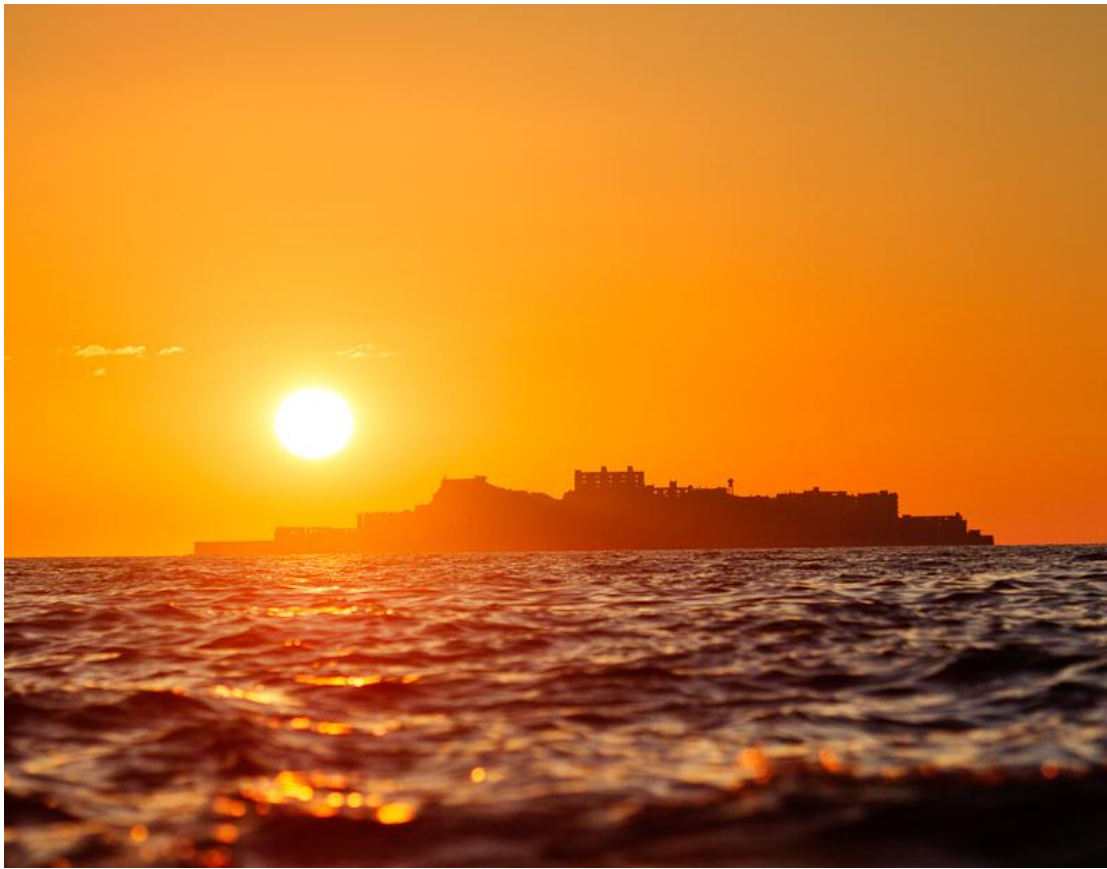


平成25年長崎市観光統計



平成26年3月

長 崎 市

目 次

1	平成25年の観光動向	1
2	観光統計総括表	4
3	観光客数・観光消費額の推移	5
4	月別観光客数	6
5	個人客・団体客の推移	7
6	宿泊客・日帰り客の推移	8
7	交通機関別観光客数の推移	9
8	外国人宿泊者数の推移	10
9	国・地域別外国人宿泊者数	11
10	コンベンション統計	12
— 参考資料 —		
1	観光客数の推移	16
2	主要観光施設の入場者数	17
3	主要イベントの集客数及び経済波及効果	17
4	宿泊施設の状況	18
5	国際クルーズ客船乗客・乗務員数	19

1 平成25年の観光動向

(1) 全国の観光動向

2013年国内旅行については、円高緩和傾向とともに株価も上昇し、景気は緩やかに回復に向かっており、また週末3連休の回数増加(2012年から+3回)、韓国や中国などへの近場の海外旅行から国内旅行へのシフト、さらにLCCの路線が増加したことで国内の旅行方面の選択肢を増やし、飛行機利用者増の効果もあったことから、前年比1.7%増の約2億9,090万人に上る見込みである。

海外旅行においては、出国日本人数は円高緩和等の影響により前年を5.5%下回る1,747万人であった。

また、2013年に日本を訪れた外国人は、1,036万4,000人で、前年比24.0%増であった。円高の是正による旅行費用の割安感の浸透、7月より開始された東南アジア諸国の査証(ビザ)緩和の措置、LCCなどの新規就航等による航空座席供給量の増加などにより、1964年に日本政府観光局が統計を開始して以来、初めて1,000万人を突破し、これまで過去最高であった2010年の861万1,000人を上回った。

※参考文献：「訪日外客数の動向 2013年12月推計値」平成26年1月27日発表(日本政府観光局JNTO)
「2014年の旅行動向見通し」平成25年12月20日発表(JTB広報室)

(2) 長崎市の観光動向

平成25年の観光客数は607万8,000人となり、昨年より12万5,100人(前年比2.1%)増加した。宿泊客数は269万4,100人(前年比4.1%増)、日帰り客数は338万人3,900人(前年比0.5%増)であった。

一般団体客数は62万500人(前年比10.7%増)、修学旅行生は30万3,500人(前年比4.5%増)とともに前年を上回った。

また、NHK大河ドラマ「龍馬伝」が放送された平成22年の観光客数611万人にはわずかに及ばなかったものの、宿泊客数では5.3%(136,400人)上回り、結果、観光消費額においても8.5%上回ることとなった。

なお今年の観光客数に影響を与えたマイナス要因およびプラス要因を以下のとおり分析した。

【マイナス要因】

- ・長崎港へのクルーズ客船の入港実績が前年の73隻(乗客・乗務員総数120,741人)を下回る39隻(乗客・乗務員総数78,683人)であり、34隻(42,058人)の減となった。

【プラス要因】

- ・平成24年10月に長崎市の夜景が世界新三大夜景に認定されて以降、夜景観光が好調を維持しており、宿泊客数の増加などにつながった。
- ・9月に「明治日本の産業革命遺産 九州山口と関連地域」が、ユネスコの世界文化遺産への推薦が決定したことが追い風となり、構成資産のひとつでもある軍艦島の上陸者数が前年を大きく上回っているなどの効果が見られた。
- ・2月の長崎ランタンフェスティバルが20周年を迎え、記念イベントの中華大婚礼などを実施し、16日間で過去最高の101万人を集客した。

なお、外国人延べ宿泊客数については約17万9,000人となり、前年より約5万人（前年比38.9%）増加し、過去最高の数値となった。国・地域別に見ると、アジア地域が約7割を占めており、韓国、台湾、中国と多い順番は前年と同じだった。

（3）平成26年の取り組み

平成26年は「長崎がんばらんば国体・大会」の開催を控えており、8月から10月頃には「明治日本の産業革命遺産」に係るイコモスの現地調査を迎える予定である。また、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録推進の取り組みも県下一丸となって進んでいる。

併せて、ここ数年、「世界新三大夜景」の認定に伴う夜景観光への注目の高まりもあり、より多くの方々に来崎いただくためには、それら「好機」の相乗効果を創出することで長崎観光への訴求力を高め、交流人口の拡大・観光客誘致につなげていく必要がある。

そのための取り組みを中心として展開を図っていくこととしている。

以下、主な事業を列記する。

夜景観光の推進について

①観光イルミネーション事業

冬のイベント「ながさきクリスマス」において、世界遺産候補の構成資産である旧グラバー住宅を有するグラバー園及び国宝大浦天主堂周辺で新たにイルミネーションの拡充を行う。

- グラバー園において、観光客にイルミネーションによる楽しみを提供しつつ、併せて夜景も鑑賞してもらうという相乗効果による集客（賑わいの創出）を図る。
- 2つの世界遺産候補の構成資産周辺にイルミネーションを施し、世界遺産登録に向けた機運を高め、また、世界遺産候補の顕在化とPRを図る。
- イルミネーションを「長崎がんばらんば国体」の開催時期に合わせて実施し、国体を契機に訪れる来崎者に「光のおもてなし」を行う。

②観光施設ライトアップ事業

新たに中町教会のライトアップ演出を行うとともに、既存ライトアップ施設の老朽化した照明機器をLED化する。

- 中町教会では「聖トマス西と十五殉教者を顕彰する記念庭園」が平成26年度中に完成の予定であり、また、世界遺産候補「長崎の教会群」の登録に向けた様々な動きと相まって、近隣の日本二十六聖人殉教地と並ぶ巡礼スポットとなり得る。その中町教会に夜の演出を加えることで、巡礼ツアーをはじめとした観光客へのおもてなしを行い、新たな夜の賑わいを創出する。

③稲佐山山頂魅力向上整備

世界新三大夜景認定モニュメントを設置する。

- 新たな写真撮影のメモリアルスポットとして活用する。
- 淵神社の桑姫伝説、山頂展望台のハート型照明などと合わせたストーリー展開を行うことにより、恋愛のパワースポットとして定着させる。
- 誕生日や結婚記念日などのシチュエーションに合わせたメッセージを映し出せるようにする。

世界遺産登録推進を契機とした主な取組みについて

①世界遺産観光客受入れ事業

「明治日本の産業革命遺産」及び「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の2つの世界遺産登録を見据え、観光客の円滑な受入態勢を整備する。

- 世界遺産としての意義や魅力を多くの方々に知ってもらうため、構成資産に係る説明板を各々設置し、また、巡礼ツアーガイドの充実を図ることなどにより、長崎市での滞在をより有意義なものと感じてもらおうよう取り組む。
- 交通面において特に課題が多い外海地区（大野教会堂周辺）へのアクセス向上を図るため、試験的な取組みを行い、今後の課題解決（スムーズな観光客の受入れ、地元生活環境と観光客との調和）につなげる。

②宣伝活動事業

通年取り組んでいる長崎市独自の多彩な魅力の情報発信に加え、2つの世界遺産候補の魅力を一体的かつ効果的に発信する。

その他、観光客誘致の主な取組みについて

①宣伝活動事業（再掲）

歴史、文化、食など長崎市独自の多彩な魅力の情報発信に、「世界新三大夜景」と「2つの世界遺産候補」の魅力を加え、一体的かつ効果的に発信する。

②観光情報発信事業

長崎観光ホームページ「あ！つとながさき」の全面リニューアルを行い、多言語対応、SNS連動、スマートフォン対応などをより充実させることにより、長崎市の観光情報の発信力を高める。

③交通事業者連携事業

夜景、世界遺産関連や国体などの動きを見据えつつ、JRをはじめとする交通キャリアや旅行代理店等と連携した官民協働による誘致・宣伝力の向上に資するような事業の展開を図る。

④アジア・国際観光客誘致対策事業

主にアジアからの外国人観光客の増加を目的として誘致活動及び受入体制の整備を行うもので、平和都市、世界遺産候補、世界新三大夜景等の素材を活用し、ブランドイメージの向上につながる情報発信を強化するとともに、宿泊型観光及び富裕層旅行誘致など高付加価値化に向けた取り組みを進める。

2 観光統計総括表

【単位：人、億円、％】

		平成 24 年	平成 25 年		
			構成比	前年比	
観光客数		5,952,900	6,078,000	100.0	2.1
旅行形態別	個人客数	5,102,100	5,154,000	84.8	1.0
	団体客数	850,800	924,000	15.2	8.6
	一般	560,300	620,500	67.2	10.7
	学生	290,500	303,500	32.8	4.5
宿泊の有無	宿泊客数	2,586,800	2,694,100	44.3	4.1
	日帰り客数	3,366,100	3,383,900	55.7	0.5
交通機関別	JR	1,207,900	1,253,900	20.6	3.8
	自動車	3,832,000	3,938,700	64.8	2.8
	船舶	278,300	236,500	3.9	△15.0
	航空機	634,700	648,900	10.7	2.2
観光消費額		1,154	1,203	—	4.2

3 観光客数・観光消費額の推移

【単位：人、千円、％】

年	観光客数	対前年増減	前年比	観光消費額	対前年増減	前年比
平成10年	5,117,700	△ 100,300	△1.9	70,698,413	△ 6,583,932	△8.5
平成11年	5,047,800	△ 69,900	△1.4	69,384,935	△ 1,313,478	△1.9
平成12年	5,123,700	75,900	1.5	72,711,032	3,326,097	4.8
平成13年	5,052,600	△ 71,100	△1.4	71,334,560	△ 1,376,472	△1.9
平成14年	5,043,200	△ 9,400	△0.2	69,553,065	△ 1,781,495	△2.5
平成15年	5,037,500	△ 5,700	△0.1	71,012,330	1,459,265	2.1
平成16年	4,934,700	△ 102,800	△2.0	68,043,311	△ 2,969,019	△4.2
平成17年	5,393,500	458,800	9.3	72,150,208	4,106,897	6.0
平成18年	5,699,300	305,800	5.7	77,721,719	5,571,511	7.7
平成19年	5,640,900	△ 58,400	△1.0	77,422,055	△ 299,664	△0.4
平成20年	5,559,500	△ 81,400	△1.4	75,890,453	△ 1,531,602	△2.0
平成21年	5,585,600	26,100	0.5	75,101,615	△ 788,838	△1.0
平成22年	6,108,300	522,700	9.4	(81,189,235) 110,880,935	(6,087,620) 35,779,320	(8.1) 47.6
平成23年	5,944,700	△163,600	△2.7	(79,296,173) 109,766,697	(△1,893,062) △ 1,114,238	(△2.3) △1.0
平成24年	5,952,900	8,200	0.1	(80,441,679) 115,446,919	(1,145,506) 5,680,222	(1.4) 5.2
平成25年	6,078,000	125,100	2.1	(83,099,360) 120,320,106	(2,657,681) 4,873,187	(3.3) 4.2

※ 観光消費額は、平成22年から次のとおり基礎数値を見直して算定している。

(旧) 平成12年度の一泊宿泊時の平均消費額

(新) 連泊を考慮した宿泊客全体の平均消費額

なお、(旧)の基礎数値にもとづく観光消費額を()で表示する。

4 月別観光客数

【単位：人、％】

月	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	【単位：人、％】	
				構成比	前年比
1 月	320,500	323,100	326,600	5.4	1.1
2 月	384,300	356,000	395,200	6.5	11.0
3 月	584,900	618,400	624,500	10.3	1.0
4 月	499,600	516,100	541,600	8.9	4.9
5 月	585,100	533,600	587,800	9.7	10.2
6 月	374,500	344,100	353,100	5.8	2.6
7 月	461,700	500,300	489,500	8.1	△2.2
8 月	614,800	643,500	632,200	10.4	△1.8
9 月	529,700	514,000	533,000	8.8	3.7
10 月	621,000	618,900	610,100	10.0	△1.4
11 月	589,200	592,000	587,400	9.7	△0.8
12 月	379,400	392,900	397,000	6.5	1.0
計	5,944,700	5,952,900	6,078,000	100.0	2.1

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

5 個人客・団体客の推移

【単位：人、％】

年	個人客		団体客		一般		学生	
	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
平成10年	3,926,800	0.6	1,190,900	△9.4	613,400	△12.6	577,500	△5.7
平成11年	3,981,400	1.4	1,066,400	△10.5	536,000	△12.6	530,400	△8.2
平成12年	4,120,800	3.5	1,002,900	△5.9	521,700	△2.7	481,200	△9.3
平成13年	4,079,900	△1.0	972,700	△3.0	502,800	△3.6	469,900	△2.3
平成14年	4,249,400	4.2	793,800	△18.4	416,800	△17.1	377,000	△19.8
平成15年	4,362,700	2.7	674,800	△15.0	350,500	△15.9	324,300	△14.0
平成16年	4,200,800	△3.7	733,900	8.8	435,400	24.2	298,500	△8.0
平成17年	4,624,300	10.1	769,200	4.8	480,500	10.4	288,700	△3.3
平成18年	4,889,300	5.7	810,000	5.3	533,000	10.9	277,000	△4.1
平成19年	4,839,000	△1.0	801,900	△1.0	535,500	0.5	266,400	△3.8
平成20年	4,779,800	△1.2	779,700	△2.8	508,000	△5.1	271,700	2.0
平成21年	4,863,800	1.8	721,800	△7.4	430,500	△15.3	291,300	7.2
平成22年	5,256,900	8.1	851,400	18.0	558,300	29.7	293,100	0.6
平成23年	5,182,900	△1.4	761,800	△10.5	434,000	△22.3	327,800	11.8
平成24年	5,102,100	△1.6	850,800	11.7	560,300	29.1	290,500	△11.4
平成25年	5,154,000	1.0	924,000	8.6	620,500	10.7	303,500	4.5

6 宿泊客・日帰り客の推移

【単位：人、％】

年	宿泊客		日帰り客	
	人数	前年比	人数	前年比
平成 10 年	2,567,300	△9.0	2,550,400	6.4
平成 11 年	2,485,200	△3.2	2,562,600	0.5
平成 12 年	2,535,000	2.0	2,588,700	1.0
平成 13 年	2,464,600	△2.8	2,588,000	0.0
平成 14 年	2,342,400	△5.0	2,700,800	4.4
平成 15 年	2,412,000	3.0	2,625,500	△2.8
平成 16 年	2,253,700	△6.6	2,681,000	2.1
平成 17 年	2,311,400	2.6	3,082,100	15.0
平成 18 年	2,533,600	9.6	3,165,700	2.7
平成 19 年	2,521,500	△0.5	3,119,400	△1.5
平成 20 年	2,460,100	△2.4	3,099,400	△0.6
平成 21 年	2,401,700	△2.4	3,183,900	2.7
平成 22 年	2,557,700	6.5	3,550,600	11.5
平成 23 年	2,529,300	△1.1	3,415,400	△3.8
平成 24 年	2,586,800	2.3	3,366,100	△1.4
平成 25 年	2,694,100	4.1	3,383,900	0.5

7 交通機関別観光客数の推移

【単位：人、％】

年	J R		自動車		船舶		航空機	
	観光客数	前年比	観光客数	前年比	観光客数	前年比	観光客数	前年比
平成10年	1,298,500	△3.8	2,861,300	△1.0	239,300	2.2	718,600	△3.2
平成11年	1,251,100	△3.7	2,901,400	1.4	198,300	△17.1	697,000	△3.0
平成12年	1,350,400	7.9	2,894,000	△0.3	206,600	4.3	672,700	△3.5
平成13年	1,344,800	△0.4	2,812,900	△2.8	229,300	11.0	665,600	△1.1
平成14年	1,361,400	1.2	2,822,400	0.3	204,400	△10.9	655,000	△1.6
平成15年	1,346,800	△1.1	2,815,500	△0.2	216,200	5.8	659,000	0.6
平成16年	1,302,300	△3.3	2,836,300	0.7	179,600	△16.9	616,500	△6.4
平成17年	1,294,600	△0.6	3,258,400	14.9	225,900	25.8	614,600	△0.3
平成18年	1,297,500	0.2	3,530,100	8.3	239,200	5.9	632,500	2.9
平成19年	1,260,200	△2.9	3,566,000	1.0	219,400	△8.3	595,300	△5.9
平成20年	1,262,500	0.2	3,533,800	△0.9	191,400	△12.8	571,800	△3.9
平成21年	1,191,600	△5.6	3,639,000	3.0	222,100	16.0	532,900	△6.8
平成22年	1,260,400	5.8	4,074,700	12.0	242,200	9.0	531,000	△0.4
平成23年	1,201,900	△4.6	3,994,900	△2.0	198,300	△18.1	549,600	3.5
平成24年	1,207,900	0.5	3,832,000	△4.1	278,300	40.3	634,700	15.5
平成25年	1,253,900	3.8	3,938,700	2.8	236,500	△15.0	648,900	2.2

※船舶の観光客数のうち国際クルーズ客船の乗客・乗務員数については19ページを参照

8 外国人延べ宿泊者数の推移

【単位：人、％】

年	外国人延べ宿泊者数	増減比
平成 10 年	107,216	17.8
平成 11 年	95,698	△ 10.7
平成 12 年	85,398	△ 10.8
平成 13 年	68,315	△ 20.0
平成 14 年	74,859	9.6
平成 15 年	78,854	5.3
平成 16 年	95,604	21.2
平成 17 年	111,766	16.9
平成 18 年	136,606	22.2
平成 19 年	166,750	22.1
平成 20 年	167,294	0.3
平成 21 年	163,395	△ 2.3
平成 22 年	164,335	0.6
平成 23 年	116,051	△ 29.4
平成 24 年	128,519	10.7
平成 25 年	178,560	38.9

9 国・地域別外国人延べ宿泊者数

【単位：人、％】

順位	平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年			
	国・地域	推 計	国・地域	推 計	国・地域	推計	構成比	前年比
1	韓国	50,443	韓国	46,059	韓国	60,539	33.9	31.4
2	台湾	15,341	台湾	26,802	台湾	28,175	15.8	5.1
3	中国	8,980	中国	11,647	中国	16,466	9.2	41.4
4	アメリカ	8,137	アメリカ	8,065	アメリカ	9,776	5.5	21.2
5	香港	2,973	シンガポール	3,548	香港	4,525	2.5	340.6
6	シンガポール	2,885	タイ	1,835	シンガポール	4,434	2.5	25.0
7	イギリス	1,778	イギリス	1,799	イギリス	3,064	1.7	70.3
8	オーストラリア	1,578	オーストラリア	1,720	タイ	3,050	1.7	66.2
9	フランス	1,412	フランス	1,309	ノルウェー	2,745	1.5	116.7
10	タイ	1,283	ノルウェー	1,267	オーストラリア	2,549	1.4	48.2
11	カナダ	783	インド	1,240	ドイツ	2,187	1.2	136.9
12	ブラジル	726	香港	1,027	フランス	1,689	0.9	29.0
13	ドイツ	469	ドイツ	923	オランダ	1,268	0.7	76.6
14	フィリピン	271	カナダ	771	カナダ	1,112	0.6	44.2
15	オランダ	219	オランダ	718	フィリピン	878	0.5	203.8
-	その他	18,773	その他	19,789	その他	36,103	20.2	82.4
計	-	116,051	-	128,519	-	178,560	100.0	38.9

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

10 コンベンション統計

(1) 長崎県内以上の大会・会議の開催件数及び参加人員

【単位：件、人】

年	件数	参加人員
平成 16 年	845	253,508
平成 17 年	889	299,584
平成 18 年	982	336,154
平成 19 年	993	317,632
平成 20 年	986	343,157
平成 21 年	1,034	369,368
平成 22 年	1,047	362,067
平成 23 年	1,022	336,968
平成 24 年	1,049	392,078
平成 25 年	1,071	366,366

うちスポーツコンベンション 304 件 201,889 人
うちスポーツコンベンション 303 件 188,239 人

(2) 規模別の開催件数（平成 25 年）

【単位：件、％】

規模（人数ベース）	件数	構成比
100 人未満	396	37.0
100 人以上 ～ 300 人未満	395	36.9
300 人以上 ～ 500 人未満	125	11.7
500 人以上 ～ 1,000 人未満	81	7.6
1,000 人以上 ～ 2,000 人未満	41	3.8
2,000 人以上	33	3.1
計	1,071	100.0

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

【単位：件、人、％】

規模	件数		参加人員	
	件数	構成比	参加人員	構成比
県内大会	736	68.7	189,680	51.8
九州大会	164	15.3	66,899	18.3
西日本大会	13	1.2	3,266	0.9
全国大会	138	12.9	90,330	24.7
国際大会	20	1.9	16,191	4.4
計	1,071	100.0	366,366	100.0

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

(3) 月別の開催件数及び参加人員（平成25年）

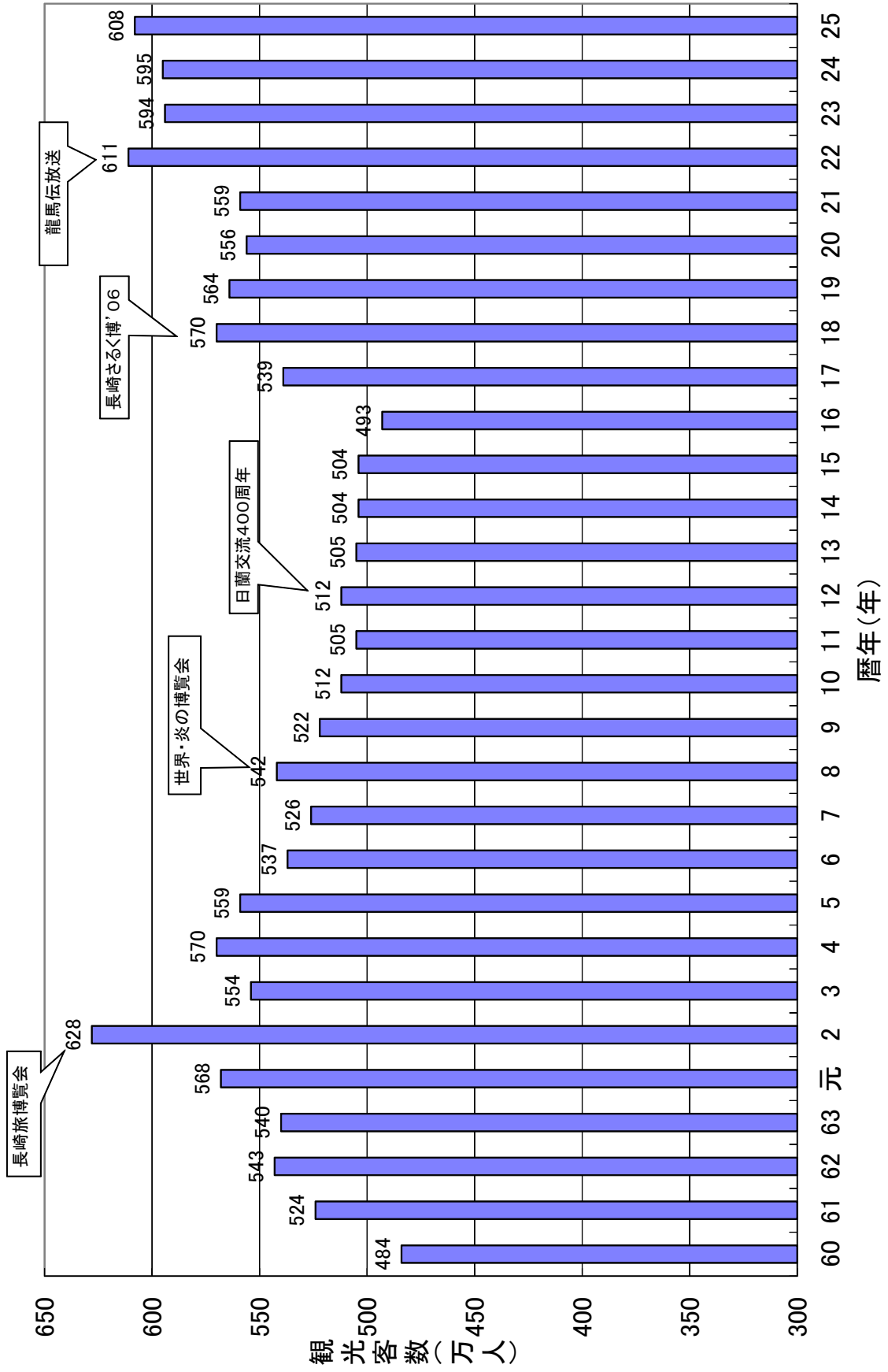
【単位：件、人、％】

月	件数		参加人員	
	件数	構成比	参加人員	構成比
1月	59	5.5	17,115	4.7
2月	99	9.2	21,653	5.9
3月	58	5.4	22,364	6.1
4月	72	6.7	18,676	5.1
5月	109	10.2	35,081	9.6
6月	115	10.7	41,136	11.2
7月	101	9.4	52,834	14.4
8月	93	8.7	48,970	13.4
9月	91	8.5	26,202	7.2
10月	115	10.7	27,424	7.5
11月	104	9.7	38,535	10.5
12月	55	5.1	16,376	4.5
計	1,071	100.0	366,366	100.0

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

参 考 资 料

1 観光客数の推移



2 主要観光施設の入場者数

【単位：人、％】

施設名	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	前年比
グラバー園	969, 285	933, 660	998, 544	6. 9
出島	395, 205	393, 807	432, 297	9. 8
原爆資料館	654, 777	644, 391	660, 938	2. 6
計	2, 019, 267	1, 971, 858	2, 091, 779	6. 1

※ 入場者数には無料入場者も含む

3 主要イベントの集客数及び経済波及効果

(1) 集客数

【単位：人、％】

イベント名	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	前年比
長崎ランタンフェスティバル	850, 000	770, 000	1, 010, 000	31. 2
長崎帆船まつり	46, 000	213, 000	203, 000	△4. 7
計	896, 000	983, 000	1, 213, 000	23. 4

※ 平成 25 年の長崎ランタンフェスティバルの集客数は前夜祭を含めた 16 日間のものであり、前夜祭を除いた 15 日間の集客数は 940, 000 人（前年比 +22.1%）

※ 平成 26 年の長崎ランタンフェスティバルの集客数 870, 000 人（前年比 △13.9%）

(2) 経済波及効果

【単位：百万円、％】

イベント名	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	前年比
長崎ランタンフェスティバル	7, 600	7, 400	9, 300	25. 7
長崎帆船まつり	210	910	950	4. 4
計	7, 810	8, 310	10, 250	23. 3

※ 平成 25 年の長崎ランタンフェスティバルの経済効果は前夜祭を含めた 16 日間のものであり、前夜祭を除いた 15 日間の経済効果は 85 億円（前年比 +14.9%）

4 宿泊施設の状況

(1) 種別による部屋数及び収容人員（平成25年4月1日現在）

【単位：軒、室、人】

種別	施設数	室数				収容人員			
		和室	洋室	和洋室	計	和室	洋室	和洋室	計
ホテル	30	218	2,773	115	3,106	1,008	4,986	542	6,536
旅館	43	576	82	58	716	2,341	139	303	2,783
ビジネスホテル	27	67	1,959	5	2,031	208	2,615	25	2,848
民宿	32	218	28	5	251	501	47	14	562
ペンション	1	0	8	0	8	0	16	0	16
ユースホテル	3	26	6	0	32	114	54	0	168
公営宿泊施設	15	93	221	17	331	530	1,023	109	1,662
計	151	1,198	5,077	200	6,475	4,702	8,880	993	14,575

(2) 種別・規模別の宿泊施設数（平成25年4月1日現在）

【単位：軒】

種別	50人未満	50人以上 100人未満	100人以上 200人未満	200人以上 300人未満	300人以上 400人未満	400人以上 500人未満	500人以上	計
ホテル	3	4	9	6	4	3	1	30
旅館	30	7	3	1	1	0	1	43
ビジネスホテル	8	9	6	3	0	1	0	27
民宿	30	1	1	0	0	0	0	32
ペンション	1	0	0	0	0	0	0	1
ユースホテル	2	0	1	0	0	0	0	3
公営宿泊施設	6	5	3	0	0	0	1	15
計	80	26	23	10	5	4	3	151

5 国際クルーズ客船乗客・乗務員数

① 乗客数

【単位：人、％】

順位	平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年		
	国・地域	推計	国・地域	推計	国・地域	推計	構成比
1	アメリカ	4,914	中国	30,777	日本	16,856	32.3
2	中国	4,834	韓国	13,038	アメリカ	7,384	14.2
3	オーストラリア	4,763	オーストラリア	10,416	イギリス	5,727	11.0
4	イギリス	2,783	アメリカ	8,241	オーストラリア	5,637	10.8
5	カナダ	2,392	イギリス	6,279	中国	3,771	7.2
-	その他	5,924	その他	12,046	その他	12,754	24.5
計	-	25,610	-	80,797	-	52,129	100.0

② 乗務員数

【単位：人】

	平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年		
	国・地域	推計	国・地域	推計	国・地域	推計	構成比
計	-	11,537	-	39,444	-	24,830	-

乗客・乗務員数（①＋②）

【単位：人、％】

	平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年		
	隻数	推計	隻数	推計	隻数	推計	前年比
計	19 隻	37,147	72 隻	120,241	37 隻	76,959	△36.0



長 崎 市